

視界制限状態での衝突海難多発！

平成22年5月20日及び同21日の2日間に、霧の影響で視界制限状態(500～2000メートル以下)となっていた際に、**3件**衝突海難が発生しました。

詳細については調査中ですが、霧による視界不良が最大の要因と思料されます。今回の事故は、一歩間違えれば、転覆・死亡・行方不明を伴う重大事故に発展する可能性があります。

よって、視界制限時において船舶が輻輳する海域を航行する際は

- 気象情報を早期に把握し、出港取り止め等の措置
- 航法を守る
- 常時適切な見張り

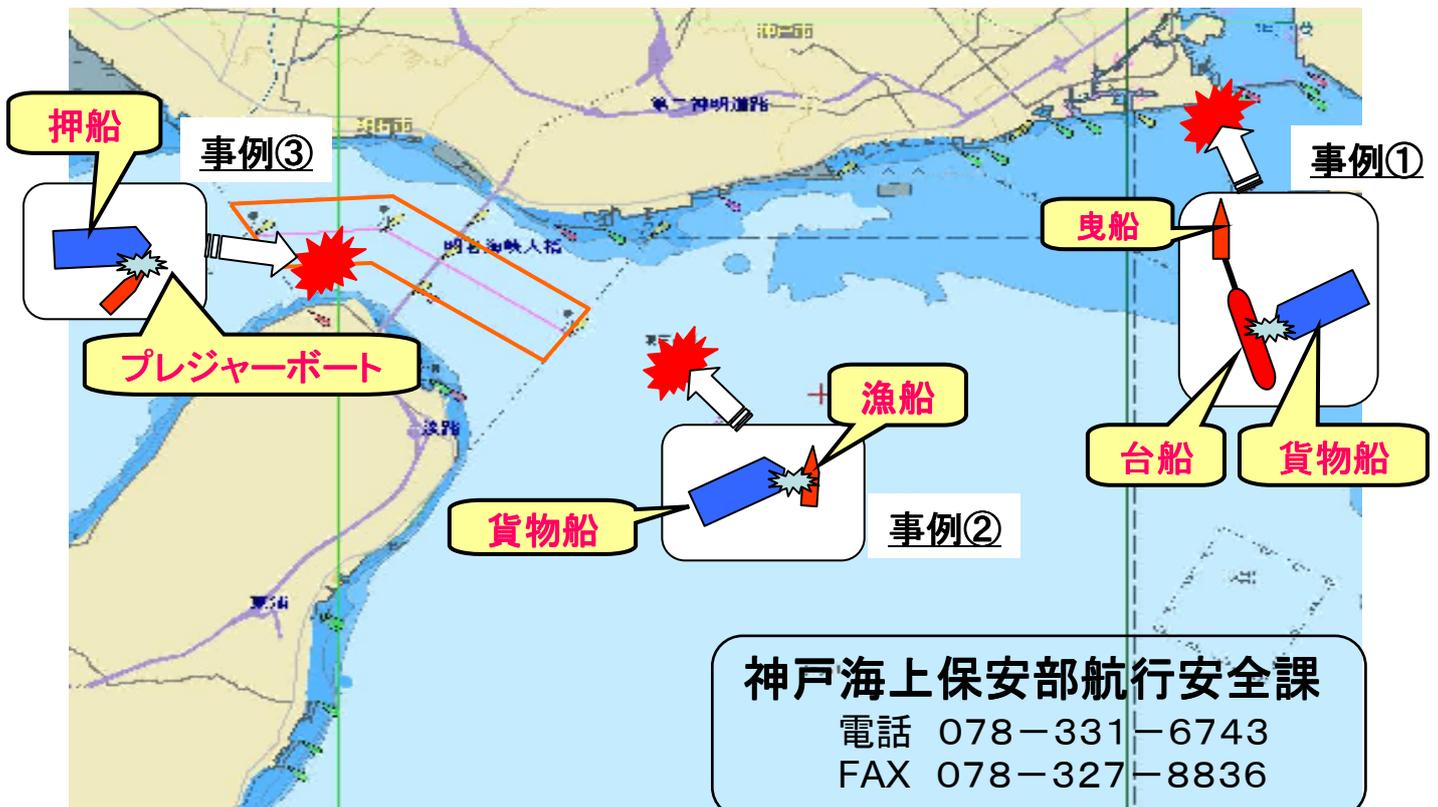
これらを守り、安全航行に努めて下さい。

霧に包まれた明石海峡



・発生した事案の概要

- 事例① 平成22年5月20日午前4時頃 台船(長さ約50m)と貨物船(約7900ト)が衝突
事例② 平成22年5月21日午前7時頃 貨物船(約750ト)と漁船(約5ト、1名乗)が衝突
事例③ 平成22年5月21日午前9時頃 プレジャーボート(約4ト、1名乗)と押船が衝突



視界制限状態での衝突海難多発！

徳島沿岸海域は20日、21日にかけて、霧のため鳴門海峡で500m以下、徳島小松島港で500m以下、橋港では200m以下の視界不良状態となりました。この間、明石海峡及び神戸港では、**3件**衝突海難が発生しました。

詳細については調査中ですが、霧による視界不良が最大の要因と史料されます。

今回の事故は、一歩間違えれば、転覆・死亡・行方不明を伴う重大事故に発展する可能性があります。

よって、視界制限時において船舶が輻輳する海域、特に**鳴門海峡**を航行する際は十分注意して航行してください。

- 気象情報を早期に把握し、出港取り止め等の措置
- 航法を守る
- 常時適切な見張り

霧に包まれた明石海峡



・発生した事案の概要

- 事例① 平成22年5月20日午前4時頃 台船(長さ約50m)と貨物船(約7900ト)が衝突
事例② 平成22年5月21日午前7時頃 貨物船(約750ト)と漁船(約5ト, 1名乗)が衝突
事例③ 平成22年5月21日午前9時頃 プレジャーボート(約4ト, 1名乗)と押船が衝突

